

ー 国際沿岸海洋研センターの移転に伴い、現在の設備を「2018年3月」に取り壊しますー

2017年12月

岩手県上閉伊郡大槌町赤浜地区に位置する国際沿岸海洋研センターは、前身である大槌臨海研究センターの第一期工事が1975年2月末に竣工して以来、全国共同利用施設として、数多くの研究者の研究の場となる一方で、地域の皆様との交流の場として、40年以上の長きにわたって皆様と共に歩んでまいりました。

2011年3月11日の東日本大震災の際に発生した大津波による甚大な被害を受けながらも、被害の少なかった3階部分を改修しながら活動をつつけてまいりましたが、2018年2月末をもって、赤浜地区内の高台に建設中の新しい研究実験棟にその拠点を移します。

今回の移転に伴い、現在の研究実験棟ほかの諸施設は2018年3月には取り壊しが開始され、同月内に作業を完了する見込みとなりましたのでお知らせします。

現在の敷地の大部分は大槌町の町有地となりますが、一部は引き続き国際沿岸海洋研究センターの敷地として屋外水槽をはじめとする実験用の飼育設備や、一般の方にもご覧になっていただけの展示施設「海の勉強室」が設置され、引き続き研究活動の場であると同時に皆様との交流の場として活用される予定です。

新しい施設での出発に際しては、あらためて御挨拶をさせていただきますが、永らく皆様に愛されてきた現在の施設の取り壊しについて取り急ぎお知らせ致します。

国際沿岸海洋研究センター センター長 河村知彦

問い合わせ先：国際沿岸海洋研究センター 沿岸保全分野 福田秀樹

E-mail: hfukuda@aori.u-tokyo.ac.jp

電話: 04-7136-6405、FAX: 04-7136-6405